

平岡栄養士専門学校

成績評価の基準・方法

- ・履修した授業科目に対する成績評価及び課程修了の認定は、試験並びに平素の成績によりこれを行うものとする。
- ・試験は学期末または学年末のその履修した科目について筆記・口述・論文・実技等によって行う。
- ・定期試験は年2回毎年学期末に行う。2学期にわたって完結する学科目については年1回学年末にのみ行うことがある。
- ・病気その他やむを得ない理由により、定期試験を受験できなかった者に対して追試験を行う。定期試験の不合格者に対しては再試験を行う。
- ・欠席時数が授業時数の1／3を超えた場合、定期試験を受験できない。
- ・試験開始後20分以上遅刻した場合は、定期試験を受験できない。（追再試験もこれに準ずる。）
- ・成績の発表は点数をもって行い、次の評価で表示する。

100～90	：	秀
89～70	：	優
79～70	：	良
69～60	：	可
59点以下	：	不可

成績評価について客観的な指標の算出方法

・前期

前期終了時に、前期に履修した必修科目の成績（点数）と授業時間数から、加重平均点を算出する。学年ごとに順位付けし成績の分布状況を把握している。

・年度末

後期終了時に、前後期に履修した必修科目の成績（点数）と授業時間数から加重平均を算出する。学年ごとに順位付けし成績の分布状況を把握している。

卒業・進級の認定基準

進級するためには、次の要件をすべて満たさなければならない。

- 1 1年次の所定の課程を修了する。
- 2 所定の納付金を納入する。

下記をすべて満たすものを卒業と認定する。

- 1 必修科目の授業をすべて合格する。
- 2 必修の実習科目の実技試験のすべてに合格する。
- 3 既定の出席日数をみたす。
- 4 授業料その他校納金を納めている。